令和6年度

転職　起業　副業　セカンドキャリア　スキルアップ

情報教育支援士・情報基盤整備支援士 養成講座

受講生募集

オンライン講座

小学校からプログラミング教育が必修化されるなど、学校教育では、
コンピュータやネットワークの活用とともに、情報教育の推進が求められています。
しかし、教える人や支援する人が少ないのが現状です。そこで、この講座では、
本学の施設・設備・経験・知識を活かし、学校での情報教育を最前線で支える支援士を養成します。

国立大学法人 九州工業大学

社会人の皆様！
デジタル社会で活躍できる
能力を身につけませんか？

講座の目標

1. 小・中・高等学校及び生涯学習の現場で、コンピュータやネットワークの基礎的な活用について、わかりやすく指導できる能力を身につける。
2. 情報教育実施に必要なコンピュータやネットワークを適切に準備し、管理する能力を身につける。

募集要項

受講対象者	● 情報教育に関心があり、高等学校を卒業又はこれと同等以上の学力があると認められる方。 ● パソコンの基本操作ができる方。
申込期間	2024年3月中旬～2024年4月19日（金）
募集定員	30名程度 ※応募多数の場合は抽選
申込方法	ホームページの「お申し込み」（右記QRコード）をご確認ください。▶▶▶
受講料	● 情報リテラシー 10,200円 ● その他の科目 1科目 15,400円　※1科目より申込み可能。初めて受講される方は「情報リテラシー」必修
修了証明	所定の講義及び実習を受講し、試験やレポートで一定の成績を修めた受講生には九州工業大学より履修証明書を交付します。

＼申込方法はコチラ／

修了後は…

この受講を今の仕事に役立て、自身のレベルアップを図っています。
また、定年後の人生設計、パソコン教室の講師、学校現場でのICT支援員やボランティア活動、プログラミング教室の開講等様々な形でこの学び直しを活用しています。

「情報教育支援士・情報基盤整備支援士」養成講座の
詳細は右記QRコードからご覧いただけます。▶▶▶

https://www.kyutech.ac.jp/exchange/josi.html

お気軽にご相談ください

国立大学法人 九州工業大学　教育接続・連携PF推進本部　生涯学習センター

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4　TEL 0948-29-7529　E-mail eCampus@jimu.kyutech.ac.jp

IT・WEB
プログラミング
情報・教育

土日の休日を活用して情報教育のスキルを獲得!

講座の内容

赤は必修科目　白は選択科目

情報基盤　情報基盤整備支援士(基礎)

学校のICT化を支援する基盤/機器の整備支援者

必修　基礎科目(4科目)

情報教育　情報教育支援士

小中高等学校から生涯学習に至るまでの情報教育支援者

必修　基礎科目(5科目)＋教育系科目(3科目)

	情報基盤	情報教育
基礎科目	情報リテラシー	情報リテラシー
	情報倫理	情報倫理
	情報ネットワーク	情報ネットワーク
	支援士実習	支援士実習
	プログラミング入門	プログラミング入門
教育系科目	情報教育の理論	情報教育の理論
	情報社会と教育	情報社会と教育
	情報教育の実践	情報教育の実践
情報スキル系科目	計算機システム	計算機システム
	プログラミング	プログラミング
	コンピュータグラフィックス	コンピュータグラフィックス

☑「情報教育支援士」を修了すると「情報基盤整備支援士(基礎)」も授与

1科目から申込み可能!

実施方法について

■オンライン形式(同期型):オンライン会議システムを利用し、指定の日時にリアルタイムで受講していただく必要があります。

■オンライン形式(非同期型):期間内のお好きな時間に授業動画を視聴いただくことで受講可能なオンデマンド型授業です。学習支援システムMoodleで実施します。

■対面形式:講師と同じ教室で受講いただく授業です。本学飯塚キャンパスにお越しいただく必要があり、オンラインでのご出席はできません。

【授業の実施形態について】

お申込み前に、各科目における実施方法、実施日時においてご出席可能なことをご確認ください。複数の形態を組み合わせて実施する科目もあります。出席方法選択可能な科目以外は、指定の出席方法以外で出席することはできません。
いずれの形態で実施する場合も、学習支援システムMoodleを利用し課題の提出、資料の掲載、講師からの連絡等を行います。

講義日程及び詳細

	科目 (情報教育 情報教育支援士 / 情報基盤 情報基盤整備支援士(基礎))	講師	実施方法	講義日程	講義内容
基礎科目	情報リテラシー (情報教育 情報基盤) ※初めて受講される方は必修	九州工業大学 山口 真之介	対面(飯塚会場)とオンライン(同期型) **選択可能**	5月12日(日) 13:00〜17:50 5月19日(日) 10:30〜17:50 5月26日(日) 10:30〜17:50 6月 2日(日) 10:30〜17:50	コンピュータを扱う基本的な技術とコンピュータに関する基本的な知識を身に着けることを目的とします。コンピュータの利用については、基本的な操作からオフィスソフトの利用方法、インターネットの利用と問題点を学びます。
基礎科目	情報倫理 (情報教育 情報基盤)	外部講師 阿濱 茂樹	オンライン(非同期型)	【開講期間】 9月14日(土)〜11月30日(土) ※ガイダンス(同期型で実施) 9月14日(土) 10:30〜12:00	インターネット社会における特徴を概観し、事例を示しながら解説します。また、情報社会の光と影について、適切に適応できる知識や技術等、情報モラルのスキルを習得するための演習を行います。
基礎科目	情報ネットワーク (情報教育 情報基盤)	外部講師 小林 史典	オンライン(同期型)＋オンライン(非同期型)	【開講期間】10月28日(月)〜11月30日(土) 【同期】 11月 3日(日) 14:40〜17:50 【同期】 11月10日(日) 14:40〜17:50 【同期】 11月17日(日) 14:40〜17:50 【同期】 11月24日(日) 14:40〜17:50	ネットワーク工学の基本を、毎日使うウェブやメールの仕組みから、トラブル時に役立つ知識まで、広く学びます。具体範囲は、PCのネット関連コマンド操作やウェブページ作成、さらに信号データの解読や手作業による原理の確認などを含みます。
基礎科目	支援士実習 (情報教育 情報基盤) 教育支援実習1	実習講師	事前研修:オンライン(同期型) 実習:対面(飯塚会場)	【事前研修】 8月 3日(土) 13:00〜17:00 【実習】 8月18日(日) 10:30〜17:00	「教育支援実習(1単位)」と「基盤整備支援実習(1単位)」合計2単位取得で修了です。 (1)「教育支援実習」: オンライン(同期)で実施する実習の事前研修と対面(飯塚会場)で講師の指導を受けながら小中学生を対象にしたプログラミング教室補助を行う実践的な実習を行います。 ※教育支援実習の1〜3より希望の実習を受講してください。 (2)「基盤整備支援実習」:オンライン(非同期)で実施します。実際に情報機器を使い、教育等の各種業務の基盤設定等を行います。
基礎科目	教育支援実習2			【事前研修】 9月15日(日) 13:00〜17:00 【実習】 9月22日(日) 10:30〜17:00	
基礎科目	教育支援実習3			【事前研修】10月 5日(土) 13:00〜17:00 【実習】 10月13日(日) 10:30〜17:00	
基礎科目	基盤整備支援実習		オンライン(非同期型)	2024年7月〜2025年2月	
基礎科目	プログラミング入門 (情報教育)	外部講師 篠原 武	オンライン(同期型)	9月 7日(土) 10:30〜17:50 9月14日(土) 13:00〜17:50 9月21日(土) 10:30〜17:50 9月28日(土) 10:30〜17:50	前半はマイクロマウス(ロボットねずみ)を用いてプログラミングの初歩を学び、続いてプログラミング言語Cを用いて、プログラミングの基礎を学び、コンピュータによる問題解決の手段としての基本を学びます。後半は、少し複雑な問題を解くためのプログラミングを学びます。そのための「配列」の使用法や「関数」の書き方を中心に学びます。さらに進んだ内容については、「プログラミング」を受講してください。授業では主に演習により内容を習得します。
教育系科目	情報教育の理論 (情報教育)	外部講師 西野 和典 / 池田 勇 / 山﨑 由美子	オンライン(同期型)	6月 9日(日) 10:30〜17:50 6月16日(日) 10:30〜17:50 6月23日(日) 10:30〜17:50 6月30日(日) 10:30〜16:10	小・中・高校における情報教育の目標や内容、実施状況を概説し、情報教育支援士の意義や仕事内容、仕事の実態等について、事例を示しながら具体的に解説します。さらに、児童生徒に接する際の留意点等、情報教育支援士として活動するための基礎的な知識を習得します。
教育系科目	情報社会と教育 (情報教育)	外部講師 浅羽 修丈	オンライン(同期型)	7月13日(土) 10:30〜17:50 7月20日(土) 10:30〜17:50 7月27日(土) 10:30〜17:50 8月 4日(日) 10:30〜16:10	情報技術の革新がもたらす社会的影響について講義します。さらに、情報社会における教育の変革や情報化について理解を深めるとともに、情報教育や教育の情報化におけるICT支援の内容や方法について扱います。
教育系科目	情報教育の実践 (情報教育)	九州工業大学 中茎 隆	オンライン(同期型)	2月 2日(日) 10:30〜17:50 2月 8日(土) 10:30〜16:10 2月15日(土) 10:30〜17:50 2月22日(土) 10:30〜17:50	小中学校でのプログラミング教育で使われるビジュアルプログラミング言語を習得することを目的とします。入門的な内容から現場で求められる実践的な内容までを学びます。
情報スキル系科目	計算機システム	九州工業大学 江本 健斗	オンライン(同期型)	8月11日(日) 10:30〜17:50 8月25日(日) 10:30〜17:50 9月 1日(日) 10:30〜17:50 9月 8日(日) 10:30〜16:10	計算システムならびに計算機アーキテクチャ(システムの設計・開発に必要なハードウェアの知識)の基本概念、デジタル計算機上での様々な種類のデータの表現方法、算術・論理演算の仕組みを理解させることをその目的として、計算機システムの基本構成・動作原理・機能およびその機能の実現方法等について解説します。
情報スキル系科目	プログラミング	九州工業大学 嶋田 和孝	オンライン(同期型)	12月 1日(日) 10:30〜17:50 12月 8日(日) 10:30〜17:50 12月14日(土) 10:30〜17:50 12月21日(土) 10:30〜16:10	プログラミング言語Cを用いて、プログラムとは何か、プログラミング言語にはどのような機能があるか、現実の問題を計算機によってどのように解決するかを教授します。授業では主に演習により内容を修得します。
情報スキル系科目	コンピュータグラフィックス	九州工業大学 乃万 司	オンライン(同期型)	1月 4日(土) 10:30〜17:50 1月11日(土) 10:30〜17:50 1月18日(土) 10:30〜17:50 1月25日(土) 10:30〜16:10	近年、出版・映画・コンピュータゲームなどさまざまな分野で、コンピュータグラフィックス技術が使用されています。本講義では、簡単な画像処理やグラフィックスのプログラミングや3次元CGツールを用いた実習を交えながら、コンピュータグラフィックス技術の概要について学習します。実習を通してコンピュータグラフィックスの仕組みを理解するとともに、プログラミングの技術も深めることを目標とします。

※5月12日(日)10:30〜12:00開講式およびオリエンテーションをオンライン(同期型)で実施します。